

# 星の子通信3

## ～チーム星宮のみなさんへ～



R 2.9.23 No.7  
文青 新井麻起

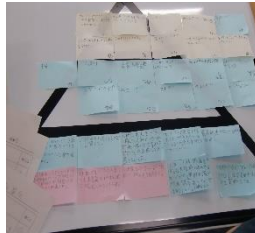
先生方の活躍ぶりや授業の様子、先生方へのメッセージを載せています。

今回は、市委嘱研究を受けての校内研修の第2回「新聞記事を比べて読む」の授業を行った。本校の学力の課題として、読解力が低い。この読解力をつけさせるために今年度からNIEを使った新聞記事の読み取りを週に1回行っている。この応用として、この単元を行った。



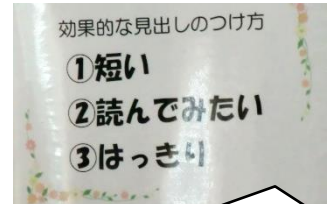
【5年 教科：総合的な学習の時間 単元名：新聞記事を比べて読もう M・N教諭】

### 【前時の振り返り】



Aの見出しや、見出しを付けるための活動内容を確認している。(事実は青の付箋、意見はピンクの付箋に、自分の考えは黄色の付箋に書く)

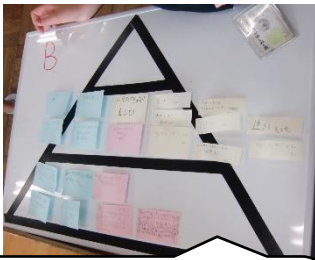
### 【効果的な見出しのつけ方】



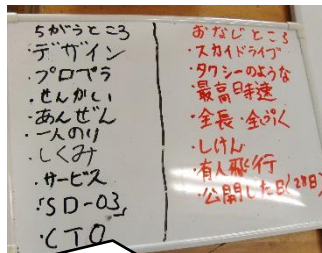
効果的な見出しのつけ方として、①短い②読んでみたい③はっきりを確認する。

この授業は、用いる事柄が同じ2つの新聞記事を読み比べ、記事の内容を「情報」と「意見」に整理しながら自分たちで見出しを考えることを通して、同じ事柄でも何に着目するかで新聞の内容が変わることに気づき、情報に対する多用な見方・考え方を持つ授業である。

### 【Bの新聞記事の見出しを考える】



ピラミッドの下層部に、全ての付箋をはり、中層部重要だと思える言葉を張りながら情報の整理をする。

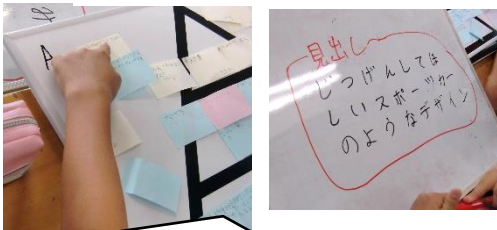


2つの新聞記事の同じ内容と違う内容を整理したものを参考に、Bの新聞記事の見出しを考える。



ピラミッドの上層部に考えた見出しを張っていく。

### 【Aの見出しの修正】



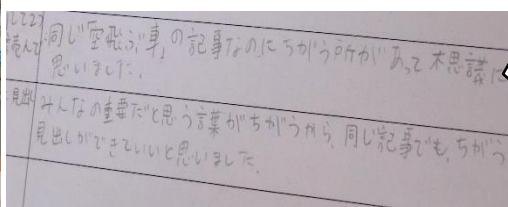
Bの見出しを考えた後、Aの見出しを改めて見て、違いが分かるように修正している。

### 【それぞれのグループで考えたA・Bの見出しの発表】



それぞれのグループで考えたAとBの見出しを発表する。またどうしてそのような見出しにしたかの理由も述べる。

### 【本時の振り返り】



書く人によって、同じ記事でも何に着目するかによって見出しや記事の内容が異なるということ。

### 【堀江指導主事の指導・講評】

- 思考ツールのピラミッド型は根拠を明確にするための効果的なものだった。
- △次回からは話型を使って発表させたい。
- △主観が入った読み方はよろしくない。